

第6回 草津市総合計画策定委員会

開催日時	令和2年3月4日(水) 10時40分から11時10分まで
開催場所	庁議室
出席者	市長、山本副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(公社担当)兼危機管理監、総合政策部理事(草津市未来研究所・行政経営担当)、総務部長(兼法令遵守監)、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健康福祉政策担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長
欠席者	監査委員事務局長
議事概要	下記のとおり

1. 案件

第6次草津市総合計画 基本構想(案)について

(1) 将来ビジョンについて【審議案件】

【事務局より資料に基づき説明】

- ・これまでの将来ビジョンの検討経過を踏まえ、将来ビジョンのキャッチフレーズおよびストーリーをまとめたため、その内容について審議をお願いしたい。
- ・将来ビジョンのキャッチフレーズについては、「～ひとをつなぎ まちをつなぎ ときをつなぐ～ 絆を紡ぐふるさと 元気創造都市 草津」とした。

【質疑、意見など】

- ・「元気」はよく使われるものだと思うが、「元気創造都市」が他の自治体でも使われているなという印象を受けた。
- ・「紡ぐ」も「絆」もいいと思うが、ルビを振るなどを検討されてはどうか。
→ルビやひらがな表記について検討する。
- ・イラストが多く掲載されていて見やすいが、共生社会の観点から、子どもから高齢者、障害を持った方など、多様なイラストを検討できないか。また「KUSATUSHI」は、「まち(地域)のつながり」と合わせて、「市(SHI)」を「まち(CITY)」などの表記にしてはどうか。
→検討する。
- ・キャッチフレーズ案について、意見があれば来週月曜日の午前中までに企画調整課に連絡いただきたい。

(2) 将来のまちの構造について【審議案件】

【事務局より資料に基づき説明】

- ・地図について、審議会等でいただいた意見や見やすさといった観点から、にぎわい拠点の位置の修正や各拠点・ゾーン間のつながりを生むことを示した矢印の削除等の修正を行った。

【質疑、意見など】

なし

(3) まちづくりの基本目標について【審議案件】

【資料に基づき説明】

- ・将来ビジョンを実現するための基本目標として、ひと・まち・ときの“つながり”から5つのまちづくりの基本目標を設定するとともに、各まちづくりの基本目標の達成に資する分野の検討を行い、一部、分野のグループ分けを変更した。
- ・基本目標は「心」育むまち、「笑顔」輝くまち、「暮らし」支えるまち、「魅力」あふれるまち、「未来」への責任の5つで、関連するそれぞれの分野の取組の方向性なども見据えながら設定した。一部、基本目標に紐づく分野のグループ分けを検討し、より適切なグループに修正した。
- ・グループ分け等について意見があれば来週月曜日の午前中までに連絡をいただきたい。

【質疑、意見など】

なし

2. その他

- ・「健幸」について、基本構想の中での記載がないが問題ないか。
- 「健幸」については、将来ビジョンの「ひと(人々)のつながり」の中などでその理念を含めており、また、基本計画のリーディング・プロジェクトとしても検討しているところである。しかしながら、御意見を踏まえ、基本構想の中で、もう少し具体的な記載できないかを再度検討する。

以上